



# NU7

National University Seven

国立七大学の総合同窓誌

## 梶田隆章会員 ノーベル賞受賞

2016.01 No.3

## 学士会

## ホームカミングデイに出店

### 講演録：緑のかおりの生態学

—生態系における植物由来の  
揮発性物質の様々な役割—

## 七大学・同窓会・会員活動情報

学士会



## 梶田隆章先生（宇宙線研究所所長）が、「ニュートリノが質量を持つことを示すニュートリノ振動の発見」の功績を認められ、ノーベル物理学賞を受賞しました（東京大学）

ニュートリノ振動発見の功績が称えられノーベル物理学賞を受賞された、宇宙線研究所所長の梶田隆章教授の記者会見が、2015年10月6日に東京大学の山上会館で行われました。記者会見場には約130人のマスコミが駆けつけ、今回二人目となった日本人のノーベル賞受賞をお祝いする雰囲気満ちていました。

マスコミのさまざまな質問に答える中で、梶田先生は研究を続けてこられたことへの感謝の気持ち、イノベーション重視の風潮の中で純粋科学が評価されたことの喜びを語っていました。また、休日は寝ることや晩酌することが趣味だと冗談まじりに答える明るい面も見られました。梶田先生の研究人生で特に大切なのは、東京大学素粒子物理国際研究センターで助手として働き始めた時に、自分で改良したプログラムの解析結果と予想が合わなかった時だそうです。

この時から本気でニュートリノ研究に傾倒することになった、スターティング・ポイントでありターニング・ポイントでもあったそうです。これまで自分を導いてくれた恩師小柴昌俊先生、故戸塚洋二先生、研究を支えてきた多くの同僚、そしてそんな研究を可能にした東京大学への感謝の言葉を述べていたのも印象的でした。

最後に五神真東京大学総長から「東京大学として非常に喜ばしい。これは東大だけでなく日本の財産。これからも支援を続けていきたい。」とお祝いの言葉が贈られ、花束が贈呈され記者会見が終了しました。



梶田先生にお祝いの言葉を贈った五神総長と笑顔で握手



# 学生会：ホームカミングデイに出店！

5月2日の阪大に引き続き、今秋開催された大学のホームカミングデイ（東大・東北大・京大）にも出店、学生会と学生会館のPRをしました。ブースには、地元在住の会員をはじめ多くの方々にお越しいただき、交流をすることができました。

## HOME COMING DAY

2015年10月17日（土）  
第14回東京大学ホームカミングデイ



2015年10月31日（土）  
東北大学108周年ホームカミングデー



2015年11月7日（土）  
第10回京都大学ホームカミングデイ



## 梶田隆章会員 ノーベル賞受賞 学会 ホームカミングデイに出店

01

2016.01 NO.3

[大学 Topics]

7 LECTURE 第21回 関西茶話会

### 緑のかおりの生態学

—生態系における植物由来の揮発性物質の様々な役割—

高林純示（京都大学生態学研究センター教授）

03

[学会関西茶話会]

7 LECTURE 第10回 若手交流会

### 相手に伝える、伝わる話し方

吉川美代子（元 TBS アナウンサー / 株式会社キャスト・プラス取締役）

09

[学会若手交流会]

7 UNIV.

### 七大学情報

12

七大学書籍ランキング……36

[大学 Topics]

7 ALUMNI

### 同窓会案内・開催報告

19

[同窓会 Topics]

7 MEMBERS

### 会員通信

26

会員ギャラリー……39

[会員原稿]

7 NEWS

### 学会・学会館より 30

[学会・学会館情報]

学会主催イベント  
学会館ニュース

7 STAFFs

### 編集委員コラム 38

[編集後記]

JOIN US!

### 学会の紹介 表4

[学会 Info.]



表紙写真…北海道大学写真部 竹内啓太



# 第21回

# 関西茶話会

開催日 2015年6月13日(土)

会場 京都大学楽友会館

## 緑のかおりの生態学

—生態系における植物由来の

揮発性物質の様々な役割—

たかばやし じゅんじ  
高林 純示

京大大学生態学研究センター 教授



### ● PROFILE ●

1986年京都大学大学院農学研究科博士課程修了、'87年農学部附属農薬研究施設助手。'88~'90年オランダ・ワーゲンニンゲン大学研究員(日本学術振興会海外派遣特別研究員)、'95年京都大学農学研究科助教授。2001年同大生態学研究センター教授、'07~'09年生態学研究センター長、現在に至る。

### 「緑の香り」の生態学

香りには、「花の香り」「茶の香り」などの具体的な香りから、「風薫る5月」「田舎の香り」「都会の香り」「夜の香り」などと表現される抽象的な香りまで様々あります。私たち人間に感知できるのは具体的な香りですが、犬は最大で人間の1000万倍の嗅覚を持つことから、人間には感知できない麻薬等を嗅ぎ当てることができます。昆虫も同様に、蛾の幼虫は、夜になり植物が光

合成をしなくなったとき香りの変化を感知し、「今は夜だ」と判断する場合があります。近年、人間には感知できないこうした植物の香りが生態系の中で重要な役割を果たしていることがわかってきました。

植物は光合成によって大気中の二酸化炭素から炭素を固定しています。しかしせっかく吸収した炭素のうち、10~36%を揮発性化合物として体

外に放出しています。これは「大気は植物の放出する香りで満ちている」ということを意味しています。例えば、オーストラリアのブルーマウンテンズ国立公園では、植物が放出するイプソレン等の揮発性物質のせいで景色が青く霞んで見えます。イソプレンは地球上の全植物から年間2億8,500万トン放出されています。エチレンの世界の工業生産量が年間8,500万トンですから、植

物の放出量がいかに多いか、分かります。

ただし、植物の香りには大気寿命があって、多くは数分から数時間で大気中のオゾン等によって分解されてしまいます。この放出と分解の繰り返しは、地球上に緑色植物が現れてからずっと続いているわけです。では植物は一体何のために香りを放出するのでしょうか？

---

## 植物は香りで病気から身を守る

草刈りをした時など、「緑の香り」と総称される青臭い匂いが周囲に充満します。傷ついた葉から出る緑の香りは「オキシリピン経路」と呼ばれる代謝経路で作られます。細胞膜が傷付くと動くこの経路で、青葉アルデヒド、青葉アルコール、青葉アセテートなどの揮発性分子が瞬時に生成され、これらが普段とは異なる匂い——「緑の香り」となるのです。

緑の香り生産の理由の一つは病気から身を守るためです。植物に病原

菌が侵入する際にも小さい傷が付きまします。すると傷口周辺に上述の揮発性分子が高濃度で生成され、その香りで病原菌の生育を抑制するのです。この反応は人体の持つ「速い免疫系（自然免疫系）」に似ています。ただし、青葉アルデヒドには毒性があり、多く生成しすぎると自分の細胞を破壊し始めます。そこで、余分な物質はどんどん無毒な物質に変換されていきます。

---

## 植物は香りで害虫から身を守る

植物が「香り」を発する理由として、害虫から身を守るため、という場合があります。その方法には、①嫌な香りを出して自力で害虫を追い払う、②香りでボディガードを呼ん

で害虫を追い払ってもらう、の二つがありますが、「緑の香り」には①の効力はなく、②の効力があります。ボディガードというのは、害虫の天敵である寄生蜂などのことで、それ

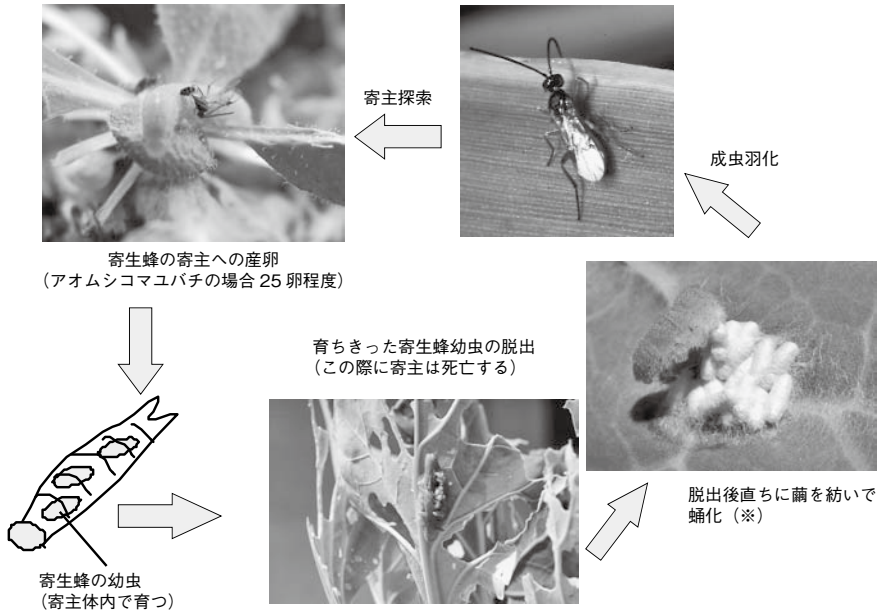
らを香りで呼んでいるのです。

1979年、『エイリアン』というSFホラー映画が大ヒットしました。エイリアンは寄主（人間）の中に卵を産み込みます。孵化した幼生は寄主（人間）を殺さずに栄養を横取りして成長し、最後、寄主（人間）のお腹から出る際、寄主（人間）を殺します。

このような生物を生態学用語で、「捕食寄生者」と言います。寄生蜂もこの捕食寄生者です。ただし、映画でのエイリアンが捕食寄生する相手は宇宙人・人間・犬等ですが、寄生蜂が寄生できる相手は、蜂の種類ごとに概ね決まっています。

寄生蜂はミツバチとは異なり、女王蜂を中心とした社会を築かず、単独で行動します。交尾後、雌は寄生できる相手を見つけて産卵管を突き刺し、決まった数の卵を産み付けます。例えば、モンシロチョウの幼虫（アオムシ）に寄生する寄生蜂アオムシコマユバチは、1回に約25個の卵を産み付けます。卵はアオムシの体内で孵化し、すくすくと育ち、約一週間後、25匹の蜂の幼虫がアオムシの体から出てきます（図）。

食植性昆虫の種類は多く、100万種以上とも言われる昆虫の殆どに寄生蜂がいます。つまり、寄生蜂の種数も膨大です。地球は「寄生蜂の惑



### 図 寄生蜂の一生

(※写真出典 <http://chigaku.ed.gifu-u.ac.jp/chigakuhp/html/kyo/seibutsu/doubutsu/08hachi/aomushi/index.html>)





星」と言っても過言ではありません。ただし、多くの寄生蜂の体長は約2 mm（アンテナを含めても5 mm）程度なので飛んでいても蚊と区別がつかないと思います。また、害虫の卵に寄生する更に小さな寄生蜂もいて、これは1ミリ以下のサイズのものもいます。

---

## 植物は「緑の香り」でボディガードを呼び寄せる

---

実験用の幼虫を探す時、身長170 cmの大人が5人がかりで1日中探しても、見つからないことがあります。しかし、寄生蜂は体長2 mm程度、寿命約10日でありながら、自分が寄生する幼虫を見つけています。この理由は、植物が幼虫に食われた際、葉っぱから「食害された時の香り」を出して、幼虫をやっつけてくれるボディガード、すなわち寄生蜂を呼び寄せているからなのです。

野外実験では、わずか2 mmの寄生蜂が概ね50 m離れた所で寄生可能な害虫による被害株の匂いを感じ取り、害虫の元に駆け付けること

が分かりました。これは165 cmの人間が42.195 km離れた所で匂いを感じ取り、駆け付けるのと比率的には同じです。ただし、寄生蜂も一直線に駆けつける訳ではないでしょう。匂いを頼りに迷いながら害虫を探していると思います。

現在までに、ボディーガードを雇う植物の戦略は、70種以上の害虫の食害で報告され、植物種は50種以上報告されています。ボディガードには、寄生蜂、捕食性昆虫（害虫を食べる昆虫）、昆虫寄生性線虫、鳥などが報告されています。

---

## 植物は害虫の種類に応じて香りを変える

---

農業上の重要害虫にコナガという蛾がいます。このコナガに寄生する寄生蜂コナガコマユバチを用いて、次の実験をしました。

まず食害に遭っていないキャベツ

（健全株）とコナガに食われたキャベツ（コナガ被害株）を箱に入れ、コナガコマユバチを放ちました。するとコナガ被害株の方により多くのコナガコマユバチが集まりました

(26 対 5)。次に機械で傷を付けた株とコナガ被害株で試したところ、コナガ被害株の方により多くのコナガコマユバチが集まりました (18 対 4)。最後にアオムシに食われた株 (アオムシ被害株) とコナガ被害株で試したところ、コナガ被害株の方により多くのコナガコマユバチが集まりました (21 対 7)。

以上から分かるのは、「コナガコマユバチは、コナガ被害株をちゃんと香りで区別している」ということです。

どうしてそのようなことができるのか、完全には分かっていませんが、次の実験結果が示唆的です。葉に細かい穴を多く開け、①傷口に水を塗り込んだもの、②傷口に芋虫の口か

ら出る唾液を塗り込んだもの (食われた状況を再現)、の二つを用意した時、両者の発する「葉の香り」が異なったのです。ここで重要なことは、「被害植物の香り」の成分は単独ではなく、多くの香り分子の混ざったものであることです。たとえば、コナガ被害株の出す「香り」とアオムシ被害株の出す「香り」とでは、構成成分はほぼ類似していましたが、成分のブレンド比率が異なりました。植物は自分を食べている害虫の唾液に反応して「被害時の香り」の香り分子のブレンド比率を変えており、それが結果的に「今、何に食害されているのか」という情報となって、害虫の特定の天敵が呼び寄せられていると推測しています。

## 植物は仲間の危機を香りで知り、自己防衛する

ある植物が害虫に食われている時、周囲の未被害の植物が食害株からの香りを察知し、前もって防衛を開始することがあります。これを「植物間コミュニケーション」と言います。デザートセージ、マメ、トウモロコシ、ハンノキ、ムギ、ナズナ、ヤナギ、トマトなどの植物で報告されています。

シロイヌナズナ<sup>1</sup>を用いた「立ち聞き」の実験を紹介します。コナガ被害株に隣接して健全株を置き、被害株の発する香りに晒すと、健全株

は、本来食害を受けてから発現すべき防衛遺伝子を前もって発現しました。さらに暴露する香りを、青葉アルデヒド、青葉アルコール、青葉



アセテートなどの成分に分け、それぞれ単独で晒すと、健全株はそれぞれ微妙に異なるパターンで防衛遺伝子群を発現したのです。

植物の香りに対する感度を調べる実験もしました。毎週月曜と木曜、シロイヌナズナの葉っぱ5枚を適当に選んでハサミで5mmの傷を付け（匂い放出株）、その横に健全株（匂い受容株）を置いて、どう反応するかを調べました。すると、3週間後には健全株は遺伝子の発現系に変化を生じさせ、「緑の香り」を発しやすいつまへへと変わっていきましました。

この時の実験で放出された「緑の香り」は概ね140 pptVで、ちょうど50mプールに小さじ1杯の塩を溶かした時と類似した濃度です。こ

れはある種のサルが特定の香り分子を感じ取れるギリギリの濃度と類似したレベルです。つまり、植物の香りに対する感度は脊椎動物に匹敵すると判明しました。

除虫菊を使用して、植物間コミュニケーションの実験を試みたところ、機械傷株の香りを受容した健全株の殺虫成分ピレスリン（蚊取線香の材料）の量が上がりました。害虫対策が高まったのです。除虫菊は傷つけられると主に5つの分子を出しますが、ばらばらに嗅がせても健全株のピレスリンは増えませんでした。除虫菊の場合、5つのブレンドに晒した時初めて健全株に防御反応が見られました。

- 
- i シロイヌナズナはゲノムが全て解読されているので、実験によく用いられる。

---

## 植物は「生態系エンジニア」である

---

ある生物の活動が周囲の生態系にまで影響を及ぼす時、その生物を「生態系エンジニア」（生態系の構築者）と言います。例えば、ビーバーは水辺の木々を倒してダムを作る習性がありますが、川の流が堰止められて池ができると、水鳥が飛来し、水草が繁茂し、草食動物が食事に訪れるようになります。ビーバーはダム作りを通じて周囲の環境を変え、生態系までも大きく作り変えているので、まさに「生態系エンジニア」

です。

植物もまた、「生態系エンジニア」と言えます。「匂いで作られた目に見えない空間構造」を周囲にいくつも構築し、害虫に食われた際には寄生蜂を呼び寄せることで、生態系内の食物網（食う・食われるの関係）に大きく影響を及ぼしているからです。

現在、この「緑の香り」の成分を用いた農業開発を進めています。化学農業でないので、環境負荷が低いと期待しています。



# 第10回 若手交流会

2015年9月11日（金）学士会館

## 講演録要旨

### 相手に伝える、伝わる話し方



よしかわ みよこ  
吉川 美代子

元TBSアナウンサー / 株式会社キャスト・プラス取締役

#### 自分の一番良い声を知る

相手に伝えようとする時、人に安心感と信頼感を与える声で話すことはとても重要です。

まずは自分の声を録音して聞いて下さい。自分が思うより変な声に聞こえるはずです。自分で聞く自分の声は、骨導音（声帯の振動が頭蓋骨に伝わり直接内耳に伝わる）と、気導音（空気を伝って鼓膜から内耳へ伝わる）の二つが重なって聞こえるので深く響くのに対し、録音された声は気導音だけなので浅く聞こえるからです。

筋肉や骨格が作る声そのものは変えられませんが、緊張した不快な響きは直せます。心身をリラックスさせ、何も考えず、言い慣れた自分の名前を声に出して下さい。それがその人の心地よい声です。その声で最

初の挨拶をして下さい。会話の声は第一声につられるので、一番心地よい声が維持され、作り声や緊張した声を出さずにすみませす。

どうしても緊張する場合、息を全部吐き出すことを心がけて下さい。水泳でも息継ぎが下手な人は、息を吐き切っていないから息があがるのです。息を全部吐けば必ず吸うので、吸うことは意識しなくて大丈夫です。

#### 相手の目を見て自分の肉声で伝える

近年、自分の気持をSNSで伝える機会が増えたため、素直な気持ちを声や表情に表せない人が増えました。ぐずる赤ちゃんをタブレットであやす母親さえいます。赤ちゃんと目を合わせ、自分の肉声で話しかけて育てるから、感情豊かな子供に育つのです。また、声のトーンや表情などから、相手が発する情報を読み

取り、感じる能力もなくなってきているように思います。

目を見て肉声で話しかける第一歩が挨拶です。社員が皆、外部の人に明るく挨拶する会社は、会社全体が良い方に力を結集させていると感じさせます。

挨拶は万引き防止にも効果的です。万引き犯は「万引きの時、防犯カメ

ラやタグは気にならない。嫌なのは、入店時に店員が目を見て、“いらっしゃいませ”と挨拶することだ。店員が無関心だと万引きしやすい」と異口同音に言います。

国のトップが首脳会談をしたがるのも、直接顔を合わせて話し合う重要性を認識しているからです。コミュニケーションのスタートは相手の目を見て、声をかけることにあるのです。



講師との交流



講師の吉川美代子氏

### 本心からの言葉を話す

自分の本心から出た言葉には力が宿ります。同時に、「自分が何を一番伝えたいのか」を把握することも重要です。理解できていないことや心にもないことを言っても相手の心に響きません。アナウンサーも、ニュースを理解しないで読むと、原稿の文字を音に変えるだけになり、内容が視聴者に伝わりません。

### 日常生活の中で描写力を磨く

語彙を増やすには、様々な本を読むことと同時に、観察力を磨くことが重要です。例えば、車内で目の前に座った人を

心の中で描写するのです。年齢、服装、どんな様子かなど、見ればすぐ分かることですが、文章で表現するのは大変難しいことなのです。

### 仕事と生き方に誇りを持つ

私は飛行機で機長の挨拶を聴く度、信頼感と安心感を覚えます。乗客の命を預かる責任、経験と実力、自信と誇りに溢れているからです。

こんな風に自分の声で信頼感と安心感を人に与えることは、究極の理想です。そのためには日頃から声と言葉を磨くことが大事です。声と言葉には、「どんな環境で育ち、どんな教育を受け、どんな本を読み、どんなコミュニケーションを取ってきたか」が全て表われま

す。声と言葉は人格と人生そのものなのです。

結局、相手に伝わるために最も重要なのは、「自分の仕事に責任と誇りを持ち、経験を積み、自分の生き方に自信を持つこと」と言えるでしょう。



賑やかな懇親会会場

## PROFILE

1977年早稲田大学教育学部卒業、TBSにアナウンサーとして入社。'83年「JNN おはようニュース&スポーツ」で、TBS初の女性キャスターとなる。以後、「JNN ニュースコープ」、「JNN ニュースの森」、「CBS ドキュメント」でキャスターを務める。2001年TBSアナウンススクール校長、'13年TBS編成局アナウンス部担当局長。'14年TBSを定年退職、現在に至る。



## 七大学共通

## 報告

◎自由な発想に基づく独創性豊かで多様な研究を継続的に支援することの重要性について (RU11 提言)

<http://www.ru11.jp/>

RU11 とは北海道大学、東北大学、筑波大学、東京大学、早稲田大学、慶応義

塾大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学の 11 大学で構成された日本における最先端の研究・人材育成を担う大学である。

その 11 大学の総長・塾長・学長が日本の科学研究の未来のために RU11 の立場からの提言を発表しました。

## 北海道大学

## 報告

◎観光学高等研究センター、国連世界観光機関 (UNWTO) への賛助会員加盟正式決定

[http://www.hokudai.ac.jp/news/151006\\_cats\\_pr.pdf](http://www.hokudai.ac.jp/news/151006_cats_pr.pdf)

国連世界観光機関 (UNWTO) 第 21 回総会において、北海道大学観光学高等研究センターの賛助会員加盟が全会一致で承認されました。

国連世界観光機関は、国連の観光分野の専門機関であり、世界 158 カ国が加盟しています。9 月 12 日から 17 日まで開催されていた第 21 回総会において、北海道大学観光学高等研究センターを含む 26 機関の新規賛助会員の加盟が承認されました。

◎「財務レポート 2015—財務データでみる北海道大学—」を掲載しました

<http://www.hokudai.ac.jp/pr/publications/zaimu/>

◎経営協議会における「国立大学改革」に係る意見交換

<http://www.hokudai.ac.jp/news/2015/11/post-372.html>

平成 16 年の法人化以降、国立大学には様々な機能強化が求められており、各大学において取り組んでいます。一方、基盤的な経費である運営費交付金が大きく削減される等、国立大学を取り巻く状況は厳しいものとなっています。

そのため平成 27 年度第 2 回国立大学法人北海道大学経営協議会において現状を説明するとともに、本学や国立大学法人に期待することなどについて意見交換を行いました。また、11 月 24 日、国立大学法人北海道大学経営協議会学外委員は、「国立大学法人の機能強化に向けた国による財政支援の充実を求める声明」を出しました。

本声明は、上述のとおり、平成 27 年 9 月 16 日に開催した「『国立大学改革』に係る意見交換」を経て作成されたものです。

## 告 知

### ◎東日本大震災アーカイブシンポジウム地域の記録としての震災アーカイブ～未来へ伝えるために～

<http://shinrokuden.irides.tohoku.ac.jp/symposium/sympo20160111>

アーカイブ国際シンポジウムでは、自治体が災害の記録をデジタルアーカイブとして保存し、公開する意義を考え、デジタルアーカイブの利点と課題について各機関からの報告をもとに議論を行います。

日 時 1月11日(月・祝) 13:00～16:30

場 所 東北大学災害科学国際研究所棟  
※要申込み(1月8日(金)17時まで)

## 報 告

### ◎大学の世界展開力強化事業による極東連邦大学学生受入プログラムを実施

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2015/10/news20151001-03.html>

本学は平成26年度大学の世界展開力強化事業(ロシアとの大学間交流形成支援)に採択されたことを受け、ロシアでの拠点となるモスクワ大学、ノボシビルスク大学及びロシア科学アカデミーシベリア支部、極東連邦大学及びロシア科学アカデミー極東支部との共同教育プログラムを開発・実施することとしています。

この度、異文化体験型学生交流プログラム Tohoku University Cross-Cultural Program with Russia (TUCPR) を東北大学ロシア交流推進室と流体科学研究所国際交流推進室の共催で実施し、極東連邦大学工学部から選抜された5名の学生を受け入れました。

日露の参加学生は多くの学習の機会を得るとともに、様々な貴重な体験を通じて、日露交流の意義と重要性を理解し、日露の親善に資する視野を育みました。

### ◎フィジー共和国保健大臣らが東北大学病院を視察

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/release/news/5640.html>

10月8日、JICAの招へい事業の一環として、フィジー共和国保健医療サービス省ジョン・ウサマテ保健大臣らが東北大学病院を訪れ、先端医療技術トレーニングセンターを視察されました。

フィジー共和国では、近年の生活習慣の変化により、糖尿病や心血管疾患などの生活習慣病に起因する障害や死亡が増加傾向にあるため、その対策が急務となっており、当該分野において最先端の取り組みを行う当院の視察を希望されたものです。

保健大臣からは「東北大学病院の最先端医療を知ることができて大変勉強になった、フィジー共和国の医療レベル向上のためにしっかりと学んでいきたい」との感想が伝えられました。

### ◎東北大学108周年ホームカミングデーを開催しました

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/alumni/hcd/2015/index.html>

東北大学ホームカミングデーは、創立100周年を迎えた2007年から毎年10月に開催し、今回で9度目となります。

今年は「東北大学108周年ホームカミングデー 地域とともに」と題し、10月31日に開催いたしました。当日は、東北大学祭2日目の日程と同日開催とあって、多くの卒業生・在校生をはじめ、3,000人を超える来場者で会場一帯が大いに賑わいました。

来年度の109周年ホームカミングデーは、2016年10月下旬を予定しており、次回も東北大学祭と同日開催を予定しております。

## ◎公益財団法人中島記念国際交流財団助成によるボランティア・スタディツアーを開催しました

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2015/11/news20151117-01.html>

東北大学文学部・文学研究科では、11月7日、8日に留学生29名、日本人学生4名が参加し、ボランティア・スタディツアーを開催しました。

7日は岩手県陸前高田市にて、東日本大震災による陸前高田市の被害状況、避難所の運営などについて学びました。

その後、高田市内の震災遺構として保存されている道の駅「高田松原」タピック45や、5階建ての4階まで津波が押し

寄せた雇用促進住宅などを見学しました。

夜には、災害時の行動について考えるゲーム「減災アクションカードゲーム」を通じて、災害による被害を少しでも減らすためにどのように行動すべきか英語でディスカッションし、理解を深めました。

8日は仮設住宅を訪れ、清掃ボランティアを通じて住民の方々と交流しました。

午後からは平泉町に移動し、世界遺産に登録されている中尊寺などを見学しました。

なお、このツアーは『公益財団法人中島記念国際交流財団』からの支援を受けて行われました。

## 東京大学

### 報告

## ◎ノーベル物理学賞受賞のお知らせ

[http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/notices/notices\\_z0508\\_00008.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/notices/notices_z0508_00008.html)

梶田隆章宇宙線研究所教授のノーベル物理学賞受賞が決定しました。

## ◎「第14回東京大学ホームカミングデイ」開催報告

<http://www.alumni.u-tokyo.ac.jp/>

10月17日、第14回東京大学ホームカミングデイが開催されました。

特別フォーラムは今年90周年を迎えた安田講堂がテーマで、「安田講堂の90年～生まれ変わったシンボル、時代の歩みとともに～」と題し、4名のパネリストが熱く語りました。

安田講堂自由見学は、滅多に入る機会がない講堂を見ようと大勢の方が列をなしました。

その他にも模擬店、屋外パフォーマンス、協賛メーカーによるフリードリンク配布などの「銀杏並木フェスタ」、各局主催の講演会などキャンパス内では多彩なイベントが催され、世代を超えた交

流、親睦が行われました。

2016年のホームカミングデイは10月15日、土曜日を予定しています。

## ◎柏キャンパス一般公開2015を開催

<http://www.kashiwa.u-tokyo.ac.jp/opc2015/>

「輝く科学、柏から。」をテーマに、10月23日、24日の両日にわたり、柏キャンパスにおいて一般公開が開催されました。

本イベントには、柏キャンパスにある大学院・研究所・センター等が参加し、日頃の研究成果を紹介するため、工夫を凝らした体験コーナーや展示の実施、特別講演会を始めとした様々な講演会等の実施や、日頃見ることができない研究室や大型実験施設等を紹介するガイドツアー等、それぞれ特色のある催しが行われました。また、今回は、梶田隆章宇宙線研究所長のノーベル物理学賞受賞決定に伴い、「市民との交流会」や「ノーベル物理学賞受賞特別展示」等、特別な催しも行われました。

天候にも恵まれ、2日間を通して、過去



最高の13,000名を超える来場者が訪れ、地域に開かれたキャンパスという雰囲気を感じられる催しとなりました。

### ◎東京大学ニューヨークオフィス開設記念イベントを開催

東京大学ニューヨークオフィス開設を記念し、11月6日に“Open Innovation

for Future Medicine”と題するセミナーと開所式が、オフィスのある日本クラブタワーにて行われました。

東京大学ニューヨークオフィスの開所セレモニー後のレセプションでは、様々な分野の方々の新しい出会いと交流の場、そして本学OBの旧交を温める場となり、今後のニューヨークオフィスの有意義な活用が期待されるものとなりました。

## 名古屋大学

### 告知

### ◎名古屋大学オープンカレッジ「自由奔放！サイエンス—知識・博学への挑戦」

<http://www-oc.soec.nagoya-u.ac.jp/>

名古屋大学大学院経済学研究科エクステンション・サービス主催、(一社)キタン会(名古屋大学経済学部同窓会)後援の名古屋大学オープンカレッジを開催、中高生から一般の方まで受講できます。

### ◎第31回博物館企画展「北の縄文人—豊かな海と山にかこまれて—」

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/event/special/2015/151110.html>

日時 (開催中)～1月23日(土)  
(土・日・祝日休館)

場所 名古屋大学博物館

### ◎名古屋大学減災館第12・13回特別企画展のお知らせ

[http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/11/kikaku12\\_13.pdf](http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/wp-content/uploads/2015/11/kikaku12_13.pdf)

第12回特別企画展「昭和東南海地震」

第13回特別企画展「三河地震」

期間 開催中～2月6日(土)

場所 名古屋大学減災館

※学校行事などの関係で休館日が変更になる可能性があります。最新の情報はホームページをご確認ください

### ◎野外観察園セミナーハウス サテライト展示『名大の蛾 I. 秋～冬の蛾』

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/event/special/2015/151124.html>

日時 (開催中)～2月19日(金)  
(土・日・祝日休館)

場所 名古屋大学博物館 野外観察園セミナーハウス 2F

入場 無料

※2016年4月25日(月)からは『名大の蛾 II. 春～夏の蛾』も開催されます。

### ◎名古屋大学博物館コンサート NUMCo ウクレレデュオ

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/event/concert/2015/160227.html>

やさしいウクレレの音色に合わせてフラの踊りも。

曲目はナブアモハラ(花は咲く)やふるさと・浜辺の歌等のメドレーなど。

日時 2月27日(土) 14:00～15:00

場所 名古屋大学博物館

入場 無料

出演 千田初子※友情出演

(カ ヴァイカヘ ラニ マーリエ& カフラリヴァ主宰)

定員 200名 ※満席の場合は立ち見

お問い合わせ 名古屋大学博物館

TEL 052-789-5767

### 告知

#### ◎【細胞育成ゲーム「幹細胞研究やってみよう!」ができました!】

<http://www.icems.kyoto-u.ac.jp/j/pr/2015/10/07-nr.html>

「幹細胞研究」って、何だか難しそう。もっと楽しく遊びながら学べたらいいな…。

そんな願いを実現する「細胞育成ゲーム」(すごろく)ができました!

このすごろくは、物質-細胞統合システム拠点(iCeMS)とiPS細胞研究所(CiRA)が高校生向けに開催している、実験実習プログラム「iCeMS/CiRA クラスルーム」で使用しているもの。

細胞のフィギュアをコマにして、ボードに書かれた指示に従いながらゴールを目指します。

このたび、このすごろくが高校生向けの教材として販売されることになりました。

(※販売個数は100セット限定。iCeMS、CiRAでの販売は行っておりません。)

### 報告

#### ◎「品川 de 秋の大学トーク」を開催しました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/151017\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/151017_1.html)

10月17日、「対立を乗り越える心と実践-偏見や差別はなくすことができるのか?できるとすればそれは何か。」をテーマに「品川 de 秋の大学トーク」を東京オフィスにて開催しました。

これは、大学の教育・研究の成果を広く一般の方々と共有することを目的として、最新の研究成果を書籍の形で社会に発信している京都大学学術出版会や大学出版部協会等との共催により、講演と討論の形で実施したもので、約70名の方に参加いただきました。

#### ◎世界初のプロジェクションマッピングを応用したリアルタイムナビゲーションシステムの手術臨床応用

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/events\\_news/department/hospital/news/2015/151016\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/events_news/department/hospital/news/2015/151016_1.html)

医学部附属病院は、「世界初のプロジェクションマッピングを応用したリアルタイムナビゲーションシステム」を用いて、臓器の変形、移動にリアルタイムで追従して切離線等を臓器に直接投影する手術ナビゲーターの臨床応用を目指して研究開発を行っています。

#### ◎「宇治キャンパス公開 2015」を開催しました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/department/uji/news/2015/151025\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/department/uji/news/2015/151025_1.html)

10月24日・25日と、宇治キャンパスで「宇治キャンパス公開 2015」を開催しました。毎年秋に行うこのイベントは、宇治キャンパスでどのような研究を行っているかを一般の方に広く知ってもらい、大学の研究活動への理解を得るとともに、科学の魅力について考えてもらうことを目的として開催しています。19回目となる今年は「宇治からひらく科学のトビラ」をテーマに、科学に興味を持つきっかけになればと、多くの公開ラボ等を実施しました。

#### ◎中央キャンパス祭が開催されました!

<https://www.facebook.com/Kyoto.Univ/>  
毎年恒例の「中央キャンパス祭」が、11月7日に開催されました。

同日開催の「京都大学ホームカミングデイ」との共催で、一般の方だけでなく、

遠方から来られた大学 OB・OG の方々など、クスノキ周辺はたくさんの方で賑

わいました。

## 大阪大学

### 告知

#### ◎大阪大学交響楽団「第 106 回定期演奏会」

<http://handaiphil.s198.xrea.com/concert00.html>

日時 1月31日(日)  
(開場:14時、開演:13時)

会場 ザ・シンフォニーホール

### 報告

#### ◎「環境報告書 2015」を公表しました。

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/10/02\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/10/02_01)

2014年度の環境に関する活動成果を取り纏めた「大阪大学環境報告書 2015」を公表しました。「環境報告書」は、環境配慮促進法に基づき 2006年版より毎年公表しています。

本学のエネルギー使用量や廃棄物量等をはじめ、サイバーメディアセンター IT コア棟の環境負荷軽減等に関する取り組み、エココン 2014 でグランプリを受賞した学生サークルや国際食育団体「おむすび」の活動等、さまざまな環境活動を紹介しています。

2014年度は、前年度に比べ CO<sub>2</sub> 排出量を低減できました。第三者のご意見を吹田市環境部環境政策室長よりいただいています。是非ご覧ください。

## 九州大学

### 告知

#### ◎知っておきたい脳卒中医療の最前線——均てん化に向けて——

[http://www.kyushu-u.ac.jp/event/index\\_](http://www.kyushu-u.ac.jp/event/index_)

#### ◎坂口志文特別教授が、ガードナー国際賞授賞式に出席

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/11/20151105\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/11/20151105_01)

坂口志文特別教授が、10月29日にトロントのロイヤルオンタリオ博物館で開催されたガードナー国際賞の授賞式に出席しました。

坂口教授とその他の受賞者は、“ガードナープログラム”の一環として、二週間に渡ってカナダの一般市民や学生のための講演を行います。

#### ◎H27 年度大阪大学「保護者の集い」を開催

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/11/1104\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/11/1104_01)

大学祭(まちかね祭)開催期間中の11月3日に、大阪大学会館において、学部1年生の保護者を対象とした「保護者の集い」を開催し、本会場、サテライト会場ともに満席となる600名を超える多くの方にご参加いただきました。

この催しは、保護者の方々に大学の運営状況や、教育・国際交流・学生支援などの実状について理解を深めていただくとともに、大学をより身近な存在に感じていただくことを目的として昨年に引き続き開催しました。

ご多忙中のところ、ご来場いただいた保護者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

[read.php?sc\\_Kind1=Y&EA\\_Code=995](http://www.kyushu-u.ac.jp/event/index_read.php?sc_Kind1=Y&EA_Code=995)

九州大学病院脳神経外科が市民公開講座「知っておきたい脳卒中医療の最前線——均てん化に向けて——」を開催します。

脳卒中医療の地域格差を縮小するための取り組みの一環で「脳梗塞は治る病気です。ただし皆さんのご協力が必要」や「その頭痛、くも膜下出血？」など、身近でためになる内容が盛りだくさんです。皆さんのご参加をお待ちしています。

**日時** 1月10日(日) 15:00~17:00

**場所** JR博多シティ10階

(福岡市博多区博多駅中央街1-1)

※要申込み

(1月5日まで。詳細は上記URLまたは九州大学脳神経外科教授室)

**FAX** 092-642-5527

## 報告

### ◎九州大学ホームカミングデー & 福岡同窓会アラムナイフェス2015を開催しました ～伊都キャンパス誕生10周年の軌跡と今後の展望～

[http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index\\_read.php?kind=&S\\_Category=T&S\\_Page=Main&S\\_View=&word=&page=1&B\\_Code=7055](http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index_read.php?kind=&S_Category=T&S_Page=Main&S_View=&word=&page=1&B_Code=7055)

10月17日、伊都キャンパスの椎木講堂をメイン会場として、九州大学ホームカミングデー&福岡同窓会アラムナイフェス2015を開催しました。

今回は伊都キャンパス移転10周年の節目の年ということで、伊都キャンパス誕生10周年記念事業も同時開催しました。

椎木講堂の各所では、写真で見る「九大百年」展、特別展示「九大-1968-」や創造工房による展示、同窓生や在学生によるステージ発表、各同窓会のブース出店などがあり、多くの来場者で賑わいました。また、同窓生と在学生との交流イベントも行われました。椎木講堂外においても、伊都キャンパスバスツアーを実施し、多数の来場者が参加されました。同窓生同士のみならず、在学生、教職員、地域の方々とも交流する機会に恵まれた

本イベントには700名を超える方が来場し、盛会のうちに終了しました。

### ◎基幹教育「囲碁で養う考える力」が開講—囲碁を通してロジカルシンキングを身につける

[http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index\\_read.php?kind=&S\\_Category=T&S\\_Page=Main&S\\_View=&word=&page=&B\\_Code=7050](http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index_read.php?kind=&S_Category=T&S_Page=Main&S_View=&word=&page=&B_Code=7050)

平成27年度後期から、基幹教育・総合科目「囲碁で養う考える力」が開講しました。本科目は、「ものの見方・考え方・学び方」を学ぶという基幹教育の理念に基づいた新しい科目として、公益財団法人日本棋院のサポートの下で実施されます。

10月14日(水)に行われた第2回の講義には、プロ棋士の吉原由香里六段を講師として招聘しました。また、本学からは、囲碁部の前顧問で、四段の腕前である久保総長も登壇しました。

受講した学部1~4年の50名の学生は、「なかなか難しい」と言いながらも、3つの囲碁の基本ルールを早くも理解しつつ、初めての碁盤を目の前にして、楽しみながら石を打つ姿が見られました。そして、次の一手を考えながら、陣地や石を取り合い、真剣に対局していました。

本科目は、囲碁を通して自発的に問題を提起できる主体的な学び方を身につけ、汎用的な人間力のひとつの要素である「ロジカルシンキング(論理的思考)」の向上を図りながら、考える力を養うことを目的としています。

受講生は、日本の伝統文化として伝承されてきた囲碁を学び、対局を通して「考える力」と「集中力」を磨きます。さらに、世代間・多国間のコミュニケーションツールとしても位置付けられる囲碁の対局を通して生まれる対話や人脈によって、グローバルな活動にもつながることが期待されています。





# 窓会案内・開催報告

## 七大学共通

### 報告

#### ◎七大学若手会第4回講演会開催

11月7日、秋葉原にて七大学若手会第4回講演会が学士会共催、京都大学、大阪大学後援により開催されました。講師に宮本雄二氏（元駐中国大使）をお招きし演題『21世紀を生き抜く日本の覚悟』についてご講演頂きました。宮本大使の大局から捉えた行動の話に関心が集まりました。

当日は、学士会より南原常務理事の挨拶

や若手会からの協力もあり学士会未入会者の内、6名の方がその場で入会されました。

講演会後の懇親会では、トレジャーハンティングがあり、南原常務理事、宮本大使も参加者と一緒に参加され、若手会らしく、交流が活発に行った盛況な会となりました。

参加者33名の内、幹事団は16名もいて、「全員幹事」の若手会のコンセプトがよく表れた会でもありました。

## 北海道大学

### 告知

#### ◎北海道大学関西同窓会・一般社団法人北海道大学関西エルム会「第9回賀詞交歓会」

<https://www.facebook.com/hokudai.kansai/>

【日時】 1月11日(月) 12:00~15:30

【会場】 北大会館（大阪府大阪市北区梅田1-2-2-200 大阪駅前第2ビル2階）

【会費】 2,500円/人

【問い合わせ】 06-6343-3736(TEL&FAX)

#### ◎一般社団法人札幌農学同窓会「平成28年度 理事会、総会等開催日程」

<http://www.alumni-sapporo.or.jp/>

〈理事会〉

【日時】 1月29日(金) 15:00~

〈理事会〉

【日時】 3月4日(金) 14:00~

〈総会〉

【日時】 3月4日(金) 15:00~

※会場は全てホテルポールスター札幌

### 報告

#### ◎北海道大学経済学部東京同窓会が開催されました。

10月24日、昭和37年卒~平成17年卒までの18名が集まり、和やかな会となりました。

#### ◎北海道大学関西同窓会「総会」が開催されました。

<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.951279614920300.1073741835.251056654942603&type=3&uploaded=5>

10月31日、ホテル日航大阪にて開催されました。

## 東北大学

### 告知

#### ◎関西交流会（冬）

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/alumni/event.html#contents02>

【日時】 3月6日（日）

【会場】 ホテルグランヴィア大阪

※詳細は、上記 URL でお知らせします。

### 報告

#### ◎東北大学ホームカミングデーが開催されました

10月31日、東北大学108周年ホームカミングデーが「地域とともに」と題し、開催されました。

東北大学百周年記念会館川内萩ホールではホームカミングデーのメインイベン

トである「仙台セミナー」が開催されました。今回のテーマは「大学病院の診療・臨床研究の最前線を探る！」と題して、東北大学病院開設100周年を記念し、最先端の医療技術や臨床研究の紹介、これからの東北大学病院の未来について講演とパネル討論が行われました。

今回のホームカミングデーも、旧交を温める場、そして新しい出会いの場として、同窓生、在校生や一般市民の皆さまにも多くご来場いただき、今年も盛会のうちに幕を閉じました。

来年度の109周年ホームカミングデーは、2016年10月下旬を予定しており、東北大学祭との同時開催を予定しております。詳細が決まり次第、ホームページ等でご案内いたします。ぜひ、来年も“緑の丘”東北大学へお越しください。

## 東京大学

### 告知

#### ◎関西東大会新年祝賀会兼第30回総会のご案内

<http://blog.kansaitodaikai.main.jp/?cid=18410>

関西東大会の新年祝賀会を兼ねた第30回総会を下記の通り開催いたします。

【日時】 1月24日（日）15:30～

【場所】 ホテルグランヴィア大阪

【参加費用】 10,000円（予定）

【申込み】 1月16日（金）締め切り

【申込み先】 関西東大会事務局  
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1-1-7 谷町エクセルビル 402号室

【TEL&FAX】 06-6949-8820

【e-mail】 [kansaitodaikai@iy.main.jp](mailto:kansaitodaikai@iy.main.jp)

※常駐していませんので、メール・葉書・FAXにてお願いします

#### ◎さつき会

<http://www.satsuki-kai.net/>

今年度の新年会は、青山ダイヤモンドホールの「レストラン セブンシーズ」にて行います。学部、世代、職業、など様々な人々が集まり、興味深いお話を聞くことができます。おいしい料理を食べながら、同窓の皆さんから刺激とパワーをもらいませんか？皆様のご参加をお待ちしております。

非会員の方ももちろんご参加いただけます。さつき会を知らないお友達も、ぜひこの機会にお誘いください。

【日時】 2月5日（金）  
18:30～（18:00受付開始）

【場所】 青山ダイヤモンドホール地下1階レストラン「セブンシーズ」

【参加費用】 5000円＋飲み物代

【お申込み・お問い合わせ】

HP お問い合わせフォームより

## 名古屋大学

### 告知

- ◎関西キタン会「平成 28 年新年講演会・懇親会」のお知らせ

[http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/data/newsletter/NUAL\\_No24.pdf](http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/data/newsletter/NUAL_No24.pdf) (15 ページ)

【日 時】 1 月 16 日(土) 11:00~14:00

【場 所】 中央電気倶楽部

※詳細は、上記 URL の 15 頁参照

- ◎名古屋大学全学同窓会関東支部「天野先生ノーベル物理学賞受賞記念講演・交流会」のお知らせ

[http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/data/newsletter/NUAL\\_No24.pdf](http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/data/newsletter/NUAL_No24.pdf)

【日 時】 1 月 31 日(日) 14:00~18:30

【場 所】 学士会館

※詳細は、上記 URL の 13 頁参照

- ◎第 4 回キタンビジネス交流会（開催予定）

[http://www.kitankai.net/modules/pico1/index.php?content\\_id=17](http://www.kitankai.net/modules/pico1/index.php?content_id=17)

【日 時】 2 月 12 日(金)

【場 所】 和菜 SALOON ガス燈

【お問い合わせ】 キタン会事務局

【TEL】 052-783-8900 (代表)

【e-mail】 [kitankai@crux.ocn.ne.jp](mailto:kitankai@crux.ocn.ne.jp)

### 報告

- ◎第 11 回名古屋大学ホームカミングデイが開催されました。

[http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd\\_11/common/img/touzitu.pdf](http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd_11/common/img/touzitu.pdf)

10 月 17 日、当日はとても穏やかな秋晴れに恵まれ、“名古屋大学の事業・研究・目標”を、OBOG のみならず、ご家族や職員、地域住民の皆様に向けて大学一丸となって発信していました。まさに『ようこそ!』『おかえりなさい!』と大学から聞こえるような、そんな一日でした。

各種イベントや展示などの報告は上記 URL をご参照ください。

- ◎東京キタン会「横須賀軍港巡りと三崎港まぐろ料理」を楽しむ会が開催されました

[http://www.kitankai.net/modules/pico1/index.php?content\\_id=17](http://www.kitankai.net/modules/pico1/index.php?content_id=17)

11 月 14 日当日の行程や、同窓生との楽しそうな写真が報告されています。

名古屋大学経済学部同窓会であるキタン会のホームページは随時更新されており、同窓会の活動はもちろん、名大生に有益な情報も！是非覗いてみてくださいね！

## 京都大学

### 報告

- ◎ミャンマー京都大学同窓会が設立され、ヤンゴン濃青会と合同同窓会が開催されました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/150921\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/150921_1.html)

稲葉カヨ理事・副学長が本学とミヤン

マー・ヤンゴン大学との学術交流イベントに出席するためミャンマーを訪問した機会に合わせて 9 月 21 日、ヤンゴン市内においてミャンマー人の元留学生による、ミャンマー京都大学同窓会が開催されました。

また、ミャンマーに在住する本学の卒業（修了）生を会員とするヤンゴン濃青会も加わり、初の合同同窓会として開催

され、NweNiWai ミャンマー京都大学同窓会長、室田有輔ヤンゴン濃青会長をはじめとする本学教職員を含めた総勢 31 名の参加がありました。

◎第 9 回京大以文会東京支部総会・懇親会が開催されました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/150926\\_2.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/150926_2.html)

9 月 26 日、京大以文会東京支部の総会・懇親会が東京都内の日本教育会館喜山倶楽部で開催され、OB・OG 会員 45 名、在学生会員 31 名が出席しました。

京大以文会東京支部は関東地区に在住する文学部・文学研究科の同窓会です。2015 年は、文学部・文学研究科主催の第 4 回キャリアガイダンスを近くの学士会館で行い、これに参加した在学生が全員合流しました。

総会に先立ち、文学部卒業生で京都在住の作家いしいしんじ氏（1989 年卒）による「京大前後」と題する講演が行われました。大学入学前から今日に至るまでの体験をもとに、人々との出会いや心の持ち方についてたいへん興味深いお話をいただきました。

◎平成 27 年度石川県京都大学同窓会が開催されました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/151030\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/151030_1.html)

10 月 30 日、金沢市内のホテルにおいて、本学の卒業（修了）生約 100 名が参加し、平成 27 年度石川県京都大学同窓会が開催されました。

石川県京都大学同窓会は、石川県に在住または勤務する本学の卒業（修了）生を会員とする同窓会です。

総会では、澁谷弘利会長（経済学部・1953 年卒）の開会挨拶のあと、徳賀芳弘副学長による来賓挨拶に引き続き「京

都企業—伝統工芸と先端産業」と題した講演を行いました。

◎第 88 回名誉教授懇談会を開催しました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/events\\_news/office/soumu/soumu/news/2015/151101\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/events_news/office/soumu/soumu/news/2015/151101_1.html)

11 月 1 日、百周年時計台記念館国際交流ホールにおいて、第 88 回名誉教授懇談会を開催し、67 名の名誉教授の他、総長、理事、副学長、部局長等あわせて 79 名が参加しました。

◎第 10 回京都大学ホームカミングデイを開催しました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/151107\\_2.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/151107_2.html)

11 月 7 日、京都大学同窓会が発足して 10 年目を迎え、節目となる第 10 回京都大学ホームカミングデイは、「心」をテーマとして開催しました。当日は、同窓生（卒業生、修了生、元教職員）、教職員、学生など延べ約 2,400 名の参加がありました。

尚、「第 11 回京都大学ホームカミングデイ」は、2016 年 11 月 5 日に開催を決定しました（[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/151113\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/151113_1.html)）。

◎京都大学技術士会第 3 回大会・特別講演会が開催されました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/151107\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/151107_1.html)

11 月 7 日、第 10 回京都大学ホームカミングデイの開催にあわせ、百周年時計台記念館国際交流ホール II において、京都大学技術士会第 3 回大会・特別講演会が開催されました。

京都大学技術士会は、技術士法に規定



された技術士資格をもつ本学卒業（修了）生および教職員で構成され、会員数は534名です。大会は毎年1回、京都と

東京で交互に行われ、今回は46名の参加がありました。

## 大阪大学

### 報告

#### ◎マニラ支部再赴任のメンバーを迎えるの咲耶会

<http://sakuyakai.net/modules/manila/index.php?page=article&storyid=23>

マニラ支部では、9月23日に、マカティ市リトル東京内の「野田庄」で会を行いました。

今回は、元マニラ支部メンバーの岡本さん（フィリピン語）が再びマニラに赴任された歓迎会を兼ねたもので、大阪大学文学部卒の三宅さんの飛び入り参加と留学生中の山本さんの参加もあり、合計11名でとても賑やかな会となりました。

マニラ支部のホームグラウンドとも言える野田庄で久々に皆さんとお会いし色々な話に花が咲き、おいしいお酒も手伝って、大いに盛り上がりました。

現在、女性メンバーが多いマニラ支部ですが、岡本さんの再赴任で更に華やか

になりました！

#### ◎大阪大学タイ同窓会が開催されました

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/11/20151113\\_01](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2015/11/20151113_01)

11月7日、バンコク市内のホテル「プルマンバンコクグランデスクンピット」で大阪大学タイ同窓会が開催され、65名の同窓生、大阪大学教職員等が参加しました。

同窓会では、最近の本学の活動を紹介するプレゼンテーションが行われました。

また、タイ国元日本留学生協会の「2014 Outstanding Old Japan Student Award in Career Achievement」を受賞した、チョー・ガン・チャーン社 Chairman of the Executive Board の Plew Trivisvavet 氏へ西尾総長から記念品が贈呈されました。

その後の懇談会で、各参加者は親交を深め、盛会のうちに終了しました。

## 九州大学

### 告知

#### ◎経済学部同窓会全国・関西支部合同総会のご案内

[https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/files/AssociationEventDetail\\_532\\_file.pdf](https://koyukai.kyushu-u.ac.jp/files/AssociationEventDetail_532_file.pdf)

支部総会は、大学・本部から名誉教授・教授の皆さん、他支部・他学部からも先輩の方々をお招きしています。関西在住の皆さん、大勢のご参加をお待ちしています。

**【日 時】** 2月20日(土) 15:00~16:00

**【場 所】** 阪急ターミナルスクエア 17 (阪急17番街)

※詳細は、上記 URL 参照

### 報告

#### ◎九州大学ホームカミングデー&福岡同窓会アラムナイフェス 2015 を開催

[http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index\\_read.php?kind=&S\\_Category=T&S\\_Page=Main&S\\_View=&word=&page=&B\\_Code=7055](http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index_read.php?kind=&S_Category=T&S_Page=Main&S_View=&word=&page=&B_Code=7055)

10月17日、伊都キャンパスの椎木講

堂をメイン会場として、九州大学ホームカミングデー&福岡同窓会アラムナイフェス2015を開催しました。

本イベントは、本学の同窓生に過去・現在・未来の九州大学の姿を見ていただくとともに、九州大学福岡同窓会を中心とした同窓会員の交流を図るもので、ホームカミングデーは平成18年度から、アラムナイフェスは平成23年度から開催しています。また、今回は伊都キャンパス移転10周年の節目の年ということで、伊都キャンパス誕生10周年記念事業も同時開催しました。

### ◎九州大学歯学部創立50周年

<http://50.th.dent.kyushu-u.ac.jp/index.html>

九州大学歯学部は平成29年に創立50周年を迎えます。そこで本学部では、こ

れを記念して以下のような様々な事業を展開することといたしました。また、特設HPが開設されましたので、ご覧ください。

1. 50周年記念式典および祝賀会の開催
2. 50周年記念誌の発行
3. 50周年記念モニュメントならびに寄附者銘板の設置
4. 学生教育支援基金の設立
5. 九州大学歯学部ロゴマークの作成
6. 50周年記念スローガンの作成
7. 50周年記念シンポジウムの開催
8. 50周年記念市民フォーラムの開催

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1  
九州大学医系学部等学術協力課研究支援係内  
50周年記念事務局（担当：牧平育美）  
【TEL&FAX】 092-642-6329

## 同窓会の開催告知・開催報告 募集のご案内

同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先（問い合わせ先）を明記してください。また、既に開催された報告の場合は、報告文章は300字以内とし、写真は1点までといたします。

=====

- ・投稿にあたっては、氏名・会員番号を明記の上（誌面での掲載はしません）、Eメールで下記アドレスまでお送りください。
- ・投稿の受信確認及び掲載可否の連絡はいたしません。
- ・掲載情報は事務局で選定されたものとなり、選考に関する質問にはお答えできません。
- ・誌面の都合上、掲載できない場合がございます。

なお、お送りいただきました内容は学士会交流サイト「謝恩の情」(<http://www.gakushikai-salon.jp/>)にも掲載させていただきます。

**送付先・お問い合わせ先：nuseven@gakushikai.or.jp**

# 学士会の活動・サービス一覧

## 七大学への支援・連携

- ・「全国七大学総合体育大会（七大学戦）」への特別協賛（協賛金、優勝トロフィー）
- ・七大学との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学との共催イベント ・ホームカミングデーへ参加 ・七大学支部連絡室の提供

## 七大学関連団体との連携

- ・七大学の同窓会との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・お互いの主催イベントへの相互協力
- ・七大学OB合同イベントへの協力（「七大学OB野球大会」への支援など）
- ・学士会館における全学同窓会会合の支援や、若手同窓団体講演会への共催や支援

## 会員活動に対する支援

- ・同好会活動への支援（撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語）
- ・学士会館の会員倶楽部室（撞球、囲碁、将棋、会員会議室）の利用
- ・学士会館の談話室、読書室の利用（いずれもWi-Fi利用可）

## 会員向け活動・サービス

- ・『學士會会報』『会員氏名録』『NU7』の発行
- ・「夕食会」「午餐会」「若手交流会」「関西茶話会」「新春講演会」「地域講演会」などの講演会開催、「新年祝賀会」「クリスマス家族会」などのイベント開催
- ・メールマガジンの配信（登録者向けに毎月1日発行 / 読者プレゼントあり）
- ・学士会館会員専用サイト「交流サロン・謝恩の情」の利用（NU7+・同好会だよりの閲覧）
- ・鑑賞ツアー（観劇、コンサートなどの割引チケット提供およびプログラム提供などの特典）
- ・引っ越しや葬祭時の割引特典（クロネコヤマト・アート引越センター / セレモア）
- ・スポーツクラブの割引利用（ルネサンス・ドゥミルネサンス）
- ・住宅に関する総合案内「住まいサポート」（パナホーム・住友林業）
- ・（終身会員のみ）夕食会・午餐会参加時のソフトドリンク1杯無料サービス
- ・事典・辞書のデータベース「ジャパンナレッジ」の割引利用
- ・東京国立近代美術館の割引利用
- ・「しがくのやど」（日本私立学校振興・共催事業団運営の会館・宿泊施設）の割引利用
- ・生涯メールアドレスの提供（希望者のみ）
- ・会員作品（書籍・絵画等）の展示（学士会館）

## 学士会館事業

- ・婚礼プラン利用の際、お祝い金（5万円）贈呈
- ・宿泊および集宴会を会員価格にて利用（終身会員は会員価格から10%割引）
- ・慶祝プラン（金の食器使用）利用の会員グループに食事券（5,000円）贈呈
- ・レストランでのディナー・飲食料、同伴者を含め10名迄10%割引（終身会員本人はランチも10%割引）
- ・レストランの個室料無料

# 会員通信

## 会員の声：テーマ“挑戦”

### 学士会館で初めての個展に挑戦

1982年11月27日に挙式。201号室で披露宴を行い、あっという間に35年が過ぎた。残念ながら子供に恵まれなかったが、妻早春は医学部教授秘書を勤めた後、35歳から日本刺繍を秋山光男・博美両氏に師事して習い始めた。

早春は着物が好きで、普段でも着物を着ている。亡母に「着物がそんなに着たいなら、和裁か日本刺繍を習いなさい。」と意見され、和裁より習い手の少なそうな日本刺繍の稽古に通い始めたが、稽古がいつの間にか修行のようになり、七年目には師範免許修得に至った。『着てこそ着物、締めてこそ帯』と考えている早春にとって大きな公募展にいくら応募しても「貴女の作る物は工芸ではない。高級呉服です。」と監査員の先生に言われ続け、工芸と呉服の違いに悩んだが「呉服で良い。美しい華やかなきちんとした技法の日本刺繍を一人でも多くの人に見て欲しい。」という考えに至り、

日本橋のこじんまりしたギャラリーで5年続けて個展を開催した。さらに、それからの5年の間に半襟百枚に刺繍し、再び発表の場を求めたが、オリンピックを前に建て替え、閉鎖等でギャラリーが減り、希望するスペースが得られず困っていた。そんな折、私が学士会からの案内で学士会終身会員となった時に、学士会館のホームページを見て、会議室展示会一日貸しの料金表にて検討し、学士会会員支援課の方々、学士会館の営業担当の方のご理解のもと、2016年3月3日（木）から6日（日）まで307号室にて、『早春』の日本刺繍展を開催出来ることとなった。刺繍半襟百枚と、今日



『早春』の日本刺繍展  
 日時：2016年3月3日(木)～6日(日)  
 10時～19時(最終日17時まで)

1F 大ホール	2F 大ホール	3F 大ホール	4F 大ホール	5F 大ホール	6F 大ホール	7F 大ホール	8F 大ホール	9F 大ホール	10F 大ホール	11F 大ホール	12F 大ホール	13F 大ホール	14F 大ホール	15F 大ホール	16F 大ホール	17F 大ホール	18F 大ホール	19F 大ホール	20F 大ホール	21F 大ホール	22F 大ホール	23F 大ホール	24F 大ホール	25F 大ホール	26F 大ホール	27F 大ホール	28F 大ホール	29F 大ホール	30F 大ホール	31F 大ホール	32F 大ホール	33F 大ホール	34F 大ホール	35F 大ホール	36F 大ホール	37F 大ホール	38F 大ホール	39F 大ホール	40F 大ホール	41F 大ホール	42F 大ホール	43F 大ホール	44F 大ホール	45F 大ホール	46F 大ホール	47F 大ホール	48F 大ホール	49F 大ホール	50F 大ホール	51F 大ホール	52F 大ホール	53F 大ホール	54F 大ホール	55F 大ホール	56F 大ホール	57F 大ホール	58F 大ホール	59F 大ホール	60F 大ホール	61F 大ホール	62F 大ホール	63F 大ホール	64F 大ホール	65F 大ホール	66F 大ホール	67F 大ホール	68F 大ホール	69F 大ホール	70F 大ホール	71F 大ホール	72F 大ホール	73F 大ホール	74F 大ホール	75F 大ホール	76F 大ホール	77F 大ホール	78F 大ホール	79F 大ホール	80F 大ホール	81F 大ホール	82F 大ホール	83F 大ホール	84F 大ホール	85F 大ホール	86F 大ホール	87F 大ホール	88F 大ホール	89F 大ホール	90F 大ホール	91F 大ホール	92F 大ホール	93F 大ホール	94F 大ホール	95F 大ホール	96F 大ホール	97F 大ホール	98F 大ホール	99F 大ホール	100F 大ホール
---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------

後援：東京刺繍協同組合

＊会場の都合により、勝手りら  
 お盆・その他のお盆遣いは  
 ご遠慮申し上げます。

まで作った着物・帯等を展示するつものようだ。

呉服衰退により、日本刺繍のみで生計を立てられなくなった昨今、絶滅危惧種のようにってしまった日本刺繍をこの機会に一人でも多くの方にご覧頂きたい。会館の窓は大きく、スポットライトなしの自然光のみで、日本刺繍の美しい糸の艶、着物の色の美が見ていただけると早春は喜んでいるし、結婚式を行った会館で、日本刺繍を披露出来ることを楽しみにしている。

現在の学士会館が建って88年目というめでたそうな年に会館初の個展を開催させていただける栄誉を嬉しく思いつつ、NU7の『会員通信』を通して更に多くの人に会の開催を知っていただき、お越しいただきたいと思っております。絶滅危惧種的な日本刺繍のために…。

(畔高政行 会員・東大・農博・農・昭52)

## 会員活動報告

### 学士会見学倶楽部（仮称） 第二回見学会の開催

10月1日（木）に「警視庁本庁と最高裁判所」の見学会を実施しました。当日は警視庁本館正面前に集合し、通信指令センターや警察参考室を見学しました。昼食会場の霞ガーデンでは、会の名称を「学士会探秀会」と決定しました。探秀会とは「秀れたものを探し訪ねる会」の意です。最高裁判所では裁判所の役割をまとめたVTRを視聴したあと、大法廷に入り構造・装飾などの解説を聞き、貴重な時間を過ごしました。次回は2月11日（木・祝）の総会・講演会・懇親会、次いで3月2日（水）旧前田侯爵邸（駒場）の見学会を行います。

詳しくは、学士会事業課まで（平日9：00-17：00 03-3292-5955）。

(川口順啓 会員・東大・法・昭32)





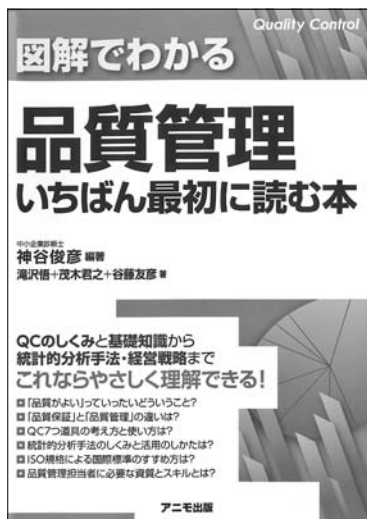
## 会員著作物紹介

### 品質管理 いちばん最初に読む本 (アニモ出版)

食品メーカーの異物混入から自動車メーカーのリコールまで、ひとたび製品や商品の品質に問題が発生しますと、企業ばかりか顧客にも莫大な損害が生じ、企業イメージは大きくダウンします。品質管理を行なうということは、会社の評判、評価も管理していることになるのです。

この本は企業の最前線で製品やサービスの品質を守るために働いている人にエールを送る気持ちで書きました。経営者、管理職の方にもご覧いただければさいわいです。

(神谷俊彦 会員・阪大・法・昭51)



### 登山と私 日本三〇〇名山登頂記 (文芸社)



この本を読んでもみると、失敗談も結構あり、三回目にしてやっと登った山も出てくる。何事もそうだが、自分の力量に合った環境が大事だと思う。

筆者は岩も氷も無縁のいわば「素人登山家」であり、「いかにして登攀し難い山を簡単に登れるようにするか？」という大きな課題がある。

この点に着目して読んでいただければ、外見上どんなに困難でも、違った観点から見ると、解決に結びつくことが可能な場合も出てくる。

三浦雄一郎 (序文より)  
(高橋博保 会員・東北大・工・昭44)

## 会員活動・会員の声 募集のご案内

### ●「会員通信」の投稿原稿を募集しております

各号で設定したテーマに関する「会員の声」を募集します。テーマは、5月号掲載分：“感動”（締め切り2月10日）です。800字以内（写真スペースを含む）にまとめて、メールでお送りください。

「会員活動報告」として会員同士の交流やイベントの報告をお寄せ下さい。200字程度、写真データ（jpeg等）は2枚まででお願いします（都合により、掲載写真は1枚となる可能性もあります）。

「会員著作物紹介」では、ご自身の著作物をご紹介いただけます。著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をデータ（jpeg等）でお送りください。※一般販売しているものに限定

「会員ギャラリー」では、写真の他、絵画・生け花・陶器などの作品も写真でご紹介いただけます。

=====

- ・政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がありますのでご了承ください。
- ・英文での投稿も可能です。
- ・投稿にあたっては、氏名・会員番号を明記の上、Eメールで下記アドレスまでお送りください。
- ・投稿の受信確認及び掲載可否の連絡はいたしません。
- ・掲載原稿・作品は事務局で選定されたものとなり、選考に関する質問にはお答えできません。
- ・作品（データを含む）は原則として返却いたしません。なお、お送りいただきました内容は学士会交流サイト「謝恩の情」(<http://www.gakushikai-salon.jp/>)にも掲載させていただきます。

**送付先・お問い合わせ先：nuseven@gakushikai.or.jp**

告知

学士会主催



夕食会・午餐会 (2016年  
1月～3月)

[場所] 学士会館

[参加費] 4,000円 (講演のみ 2,000円)

◎**夕食会** (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

**1月は休会です。1月8日(金)に、新春講演会を開催します。**

**2月10日(水) 藤井 敏嗣氏** (気象庁火山噴火予知連絡会会長)

「日本の火山の今を知る～富士山も噴火するのか」

1970年東京大学理学部地学科卒業。東京大学地震研究所教授、所長を経て2004年東京大学理事・副学長。2010年東京大学名誉教授。2011年 NPO 法人環境防災総合政策研究機構専務理事。2014年日本火山学会賞受賞。

**3月10日(木) 濱田 純一氏** (放送倫理・番組向上機構(BPO)理事長・前東京大学総長)

「メディアと政治の間」

1972年東京大学法学部卒業。1992年東京大学新聞研究所、及び社会情報研究所教授。その後、国立大学法人東京大学理事・副学長を経て、2009年国立大学法人東京大学総長。2015年より現職。

◎**午餐会** (12:30～食事/13:20～講演)

**1月20日(水) 東儀 秀樹氏** (雅楽師)

「雅楽～そのグローバルな魅力」

1959年東京生まれ。1996年デビューアルバム「東儀秀樹」で脚光を浴び、以後次々とアルバムをリリース。現在はさまざまなジャンルとコラボレーションし、雅楽の持ち味を生かした独自の創作や表現に情熱を傾ける。

**2月22日(月) 難波 洋三氏** (奈良文化財研究所 埋蔵文化財センター長)

「銅鐸から何がわかるのかー南あわじ銅鐸発見の意義ー」

1980年京都大学文学部史学科卒業。京都国立博物館考古室長や情報管理室長を経て、2008年奈良文化財研究所 都城発掘調査部考古第一研究室長。2013年より現職。

**3月22日(火) 川村 隆氏** (株式会社日立製作所相談役)

「グローバルに通用する企業統治のあり方」

1962年東京大学工学部電気工学科卒業。株式会社日立製作所に入社、常務取締役電力事業本部長や代表取締役 取締役副社長を歴任し、2003年日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社取締役会長兼代表執行役。2009年株式会社日立製作所代表執行役 執行役会長兼執行役社長。その後、代表執行役 執行役会長兼取締役を経て2014年から現職。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL : 03-3292-5955 (平日 9:00～17:00) MAIL : koenkai-info@gakushikai.or.jp

**告知** 学士会主催



## 平成28年新春講演会

19:30～講演会  
20:40～懇親会（立食）

【場所】学士会館

【参加費】4,000円（講演のみ2,000円）

2016年1月8日（金）天野 浩氏

（名古屋大学未来材料・システム研究所

未来エレクトロニクス集積研究センター センター長・教授）

### 「世界を照らすLED」

1983年名古屋大学工学部卒業。2002年名城大学教授、2010年名古屋大学大学院工学研究科教授を経て、2015年から現職。2014年文化勲章、ノーベル物理学賞受賞。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL：03-3292-5955（平日9:00～17:00）

MAIL：jigyuu@gakushikai.or.jp



**告知** 学士会主催 独身会員交流企画



## 若手都電ツアー

【場所】都電荒川線車内

【参加費】4,000円（同伴5,000円）

2016年1月30日（土）13:25～（約1時間半）

都電荒川線を丸ごと借り切り、車内で「男女ペアクイズ大会」と「プチお見合い（異性全員と1対1で5分間ずつ交流）」を行います。

※参加者は、昭和45年4月2日～昭和63年4月1日生まれの未婚の方に限ります。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL：03-3292-5955（平日9:00～17:00）

MAIL：jigyuu@gakushikai.or.jp



**告知** 学士会主催 東北大学・東北大学校友会共催



## 東北講演会

14:00～講演会  
15:40～懇親会

【場所】東北大学 片平さくらホール

【参加費】2,000円（講演会のみ無料）

2016年2月14日（日）樋口 陽一氏

（東北大学名誉教授・東京大学名誉教授・

日本学士院会員・学代会議員）

### 「日本近代のあゆみと<立憲政治>

#### － その中で大学がしたこと、できなかったこと －

1957年東北大学法学部卒業。東北大学教授、東京大学教授、上智大学教授、早稲田大学特任教授、パリ大学客員教授などを歴任。専門は憲法学、比較憲法学。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL：03-3292-5955（平日9:00～17:00）

MAIL：area@gakushikai.or.jp



告知 学士会主催



## 第23回関西茶話会

14:30～講演  
15:30～懇親会(立食)

[場 所] 中央電気倶楽部  
[参加費] 3,000円

2016年2月13日(土) 田中 正之氏 (京都市動物園生き物・学び・研究センター センター長 / 京都大学野生動物研究センター特任教授)  
「生まれ変わった動物園～京都市動物園での研究と教育～」

1991年大阪大学人間科学部卒業。1995年財団法人東京都老人総合研究所言語・認知部門研究助手。1997年京都大学霊長類研究所思考言語分野助教、2008年京都大学野生動物研究センター准教授を経て、2013年から現職。



詳細は、学士会公式サイトまたは関西事務所まで。

TEL: 075-771-1191 (土日月除く 10:00～16:00)

MAIL: kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催 <学生会員向けイベント>



## 七大学学生の集い 18:00～(予定)

[場 所] 学士会館  
[参加費] 無料

2016年2月24日(水)「春を迎えて～七大学学生の集い(仮)」

学士会学生会員向けのイベントです。学生会員の皆様をご招待して、開催予定です。  
※当日開催の「第11回若手交流会」へも参加可能です。



昨年の様子

詳細は、学士会公式サイトまたは総務企画課まで。

TEL: 03-3292-5933 (平日 9:00～17:00)

MAIL: soumu@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



## 第11回若手交流会 19:30～実習 20:45～懇親会(立食)

[場 所] 学士会館  
[参加費] 5,000円(同伴 6,000円)

2016年2月24日(水) 青山 浩之氏 (横浜国立大学教育人間科学部教授)  
「ビジネス美文字講座～文字で伝え、文字で繋がる～」

1990年東京学芸大学教育学部特別教科(書道)教員養成課程卒業。横浜国立大学教育人間科学部講師、助教授を経て2014年から現職。全国大学書写書道教育学会学会賞や、毎日書道展秀作賞、毎日賞など受賞多数。



詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日 9:00～17:00)

MAIL: jigyou@gakushikai.or.jp



**告知** 学士会・九州学士会主催



## 九州講演会

14:00～講演会  
15:30～懇親会

[場 所]九州大学 西新プラザ  
[参加費] 3,000円 (講演会のみ無料)

**2016年3月12日(土) 久保 正彰氏** (東京大学名誉教授 / 前日本学士院長 / 学士会理事長)

「シーボルトの藤の木～長崎からの“洋学事始”～」

1953年ハーバード大学卒業(古典語学・古代インド語学専攻)。1957年東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。東京大学文学部教授、文学部長などを経て、2007年に日本学士院長就任。2014年7月より学士会理事長。



2月1日(月)より申込受付を開始します。  
詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。  
TEL : 03-3292-5955 (平日9:00～17:00)  
MAIL : area@gakushikai.or.jp

**告知** 学士会主催



## 土曜カフェ 15:00～

[場 所] 学士会館  
[参加費] 1,000円

**1月23日(土) / 2月27日(土) / 3月26日(土)**

※1月の開催日が前号でご案内した日付から変更になりました。

毎月最終土曜日に 35才までの会員を対象・少人数での“ハナシバ”土曜カフェを開催中です。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。  
TEL : 03-3292-5955 (平日9:00～17:00)  
MAIL : jigyou@gakushikai.or.jp



**報告** 学士会・学士会館共催



## 「マンズワイン小諸ワイナリー見学会」開催報告

[場 所] マンズワイン  
小諸ワイナリー

**2015年10月13日(火) 11:00～16:00**

小諸にあるマンズワインのワイナリーにて開催した見学会は、葡萄畑での収穫前の葡萄の試食や、普段は足を踏み入れる事のできない地下セラーでのワインテイastingなど、この会の為だけに用意された特別企画が目白押しでした。

ワインの魅力に酔いしれた一日となりました。





学士会主催

## 「北海道講演会」開催報告 [場 所] 北海道大学クラーク会館

2015年10月24日(土) 植松 三十里氏 (作家・『リタとマッサン』著者)

### 「リタとマッサンに学ぶ生き方」

昨年、NHK朝の連続テレビ小説で話題となった、ニッカウキスキー創業者の竹鶴政孝・リタ夫妻の話の講演会は、大人気でほぼ満員となりました。講演会後の懇親会でも、講師にサインや質問を求める参加者で植松先生の周りは賑わっていました。



学士会主催

## 「東京国立博物館見学会」開催報告

[場 所] 東京国立博物館

2015年11月11日(水) 14:00～15:30

東京国立博物館(台東区上野公園13-9)で通常展(本館・2階)の見学会を開催しました。

当日は博物館の目玉の一つである菱川師宣筆「見返り美人図」などの展示を、博物館の上席研究員の方の説明を受けながら、約1時間かけて巡りました。



学士会主催 五輪代表選手に学ぶ

## 「初心者向けランニング教室」開催報告 [場 所] 学士会館・皇居外周

2015年11月23日(月・祝) 9:00～12:00

2012年ロンドン五輪女子マラソン日本代表の尾崎好美氏をお迎えして、フォーム指導と皇居外周ランニングを行いました。当日は、参加者全員が無事完走することが出来、懇親会では皆笑顔で祝杯をあげました。



講師の尾崎好美氏



皇居外周をランニング



完走を祝した乾杯



報告 学士会主催

## 「京都大学 清風荘見学会」開催報告

[場 所] 京都大学清風荘

2015年11月28日(土) 13:30～15:00

関西地域在住の会員限定で、京都大学所有の清風荘見学会を開催しました。素晴らしい冬晴れの下、お庭と建物を楽しむことが出来ました。西園寺公の京都での生活や、その人となり、交わった人々などを解説していただき、明治期に思いをはせる貴重なひとときでした。



学士会館主催

## 「銘酒・獺祭とフランス料理の夕べ」

2016年2月23日(火) 19:00～(終了時刻未定)



大人気日本酒「獺祭」と、学士会館が開業以来88年間受け継いできた伝統のフランス料理を味わう、スペシャルイベントが開催されます。

申込受付開始は、1月8日(金)10時からです。ご希望の方は、お早めにお申込みください。

詳細は、学士会館公式サイトまたは渉外課まで。

TEL: 03-3292-5934 (専用窓口)

URL: <http://www.gakushikaikan.co.jp/>



学士会館主催

## 「至高のフルコースとワインのマリアージュ」

2015年11月20日(金) 19:00～21:00



クリスチャン・テッドワ氏

学士会館では、フランス国家最優秀職人章(MOF)の称号を持つフランス人シェフの、クリスチャン・テッドワ氏を招聘し、フランス料理とワインと楽しむ晩餐会を開催しました。



メイン肉料理  
「仔羊のロティブルボネ風」

シンプルながらも手の込んだ料理の数々に参加者は皆、感動を覚えました。



# 七大学書籍ランキング BEST 5

期間：2015年11月1日～2015年11月30日

## 北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 下町ロケット	池井戸潤	小学館
	2 ガリレオ裁判	田中一郎	岩波書店
	3 地球はもう温暖化していない	深井有	平凡社
	4 検証安倍イズム	柿崎明二	岩波書店
	5 宇沢弘文のメッセージ	大塚信一	集英社
一般書	1 SEALDs	SEALDs	大月書店
	2 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館
	3 「戦後」の墓碑銘	白井聡	金曜日
	4 私の1960年代	山本義隆	金曜日
	5 私の戦後70年	北海道新聞社（編）	北海道新聞社

## 東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 陽気なギャングは三つ数える	伊坂幸太郎	祥伝社
	2 代議制民主主義	待鳥聡史	中央公論新社
	3 里山資本主義	篠谷浩介、NHK 広島取材班	KADOKAWA
	4 ハーモニー	伊藤計劃	早川書房
	5 グラスホッパー	伊坂幸太郎	KADOKAWA
一般書	1 私の1960年代	山本義隆	金曜日
	2 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館
	3 SEALDs	SEALDs	大月書店
	4 ラオスにいったい何があるというんですか？	村上春樹	文藝春秋
	5 「学力」の経済学	中室牧子	ディスカヴァー・21

## 東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 「東大」「ハーバード」ダブル合格16倍速勉強法	本山勝寛	光文社
	2 大世界史	池上彰、佐藤優	文藝春秋
	3 村上春樹雑文集	村上春樹	新潮社
	4 すごいぞ！身のまわりの表面科学	日本表面科学会（編）	講談社
	5 陽気なギャングは三つ数える	伊坂幸太郎	祥伝社
一般書	1 深層学習	神嵐敏弘（編）	近代科学社
	2 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館
	3 深層学習（機械学習プロフェッショナルシリーズ）	岡谷貴之	講談社
	4 岩波データサイエンス vol.1	岩波データサイエンス刊行委員会（編）	岩波書店
	5 会社四季報業界地図 2016年版	東洋経済新報社（編）	東洋経済新報社

## 名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 天野先生の「青色LEDの世界」	天野浩	講談社
	2 あなたの人生の科学 上・下	デイビッド・ブルックス	早川書房
	3 魔法科高校の劣等生 18	佐島勤	KADOKAWA
	4 科学者は戦争で何をしたか	益川敏英	集英社
	5 京大式おもしろ勉強法	山極寿一	朝日新聞出版
一般書	1 TOEIC テスト究極の模試 600 問	ヒロ前田	アルク
	2 深層学習	神嵩敏弘 (編)	近代科学社
	3 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館
	4 深層学習 (機械学習プロフェッショナルシリーズ)	岡谷貴之	講談社
	5 大村智	馬場鎌成	中央公論社

## 京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 京大式おもしろ勉強法	山極寿一	朝日新聞出版
	2 村上春樹雑文集	村上春樹	新潮社
	3 京都ざらい	井上章一	朝日新聞出版
	4 陽気なギャングは三つ数える	伊坂幸太郎	祥伝社
	5 研究を深める 5 つの問い	宮野公樹	講談社
一般書	1 現代思想 第 43 巻第 17 号 特集：大学の終焉		青土社
	2 深層学習	神嵩敏弘 (編)	近代科学社
	3 合本 AERA の 1000 冊		朝日新聞出版
	4 学術書を書く	鈴木哲也、高瀬桃子	京都大学学術出版会
	5 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館

## 大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ぼくは明日、昨日のきみとデートする	七月隆文	宝島社
	2 失われた時を求めて 9	マルセル・ブルースト	岩波書店
	3 チェルノブイリの祈り	スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ	岩波書店
	4 自衛隊史	佐道明広	筑摩書房
	5 村上春樹雑文集	村上春樹	新潮社
一般書	1 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館
	2 元素手帳 2016	化学同人編集部 (編)	化学同人
	3 世界史の図式	岩崎育夫	講談社
	4 服従	ミシェル・ウエルベック	河出書房新社
	5 法とは何か	長谷部恭男	河出書房新社

## 九州大学生協 文系購買書店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 憲法主義	内山奈月、南野森	PHP 研究所
	2 代議制民主主義	待鳥聡史	中央公論新社
	3 完全独学！無敵の英語勉強法	横山雅彦	筑摩書房
	4 性のタブーのない日本	橋本治	集英社
	5 女子学生はなぜ就活で騙されるのか	石渡嶺司	朝日新聞出版
一般書	1 私の 1960 年代	山本義隆	金曜日
	2 哲学な日々	野矢茂樹	講談社
	3 論理的な考え方伝え方	狩野光伸	慶応義塾大学出版会
	4 学術書を書く	鈴木哲也、高瀬桃子	京都大学学術出版会
	5 下町ロケット 2	池井戸潤	小学館



# 編 集 後 記

梶田隆章先生がノーベル物理学賞を受賞された。会見で「なぜ発見できたのか」と聞かれ、「予想しないことがあると思うかどうかだ」と答えている。何でもなしのように聞こえるが、実はこれは相当大変なことだ。2015年はアインシュタインが一般相対性理論を発表して100年目に当たる。アインシュタインは宇宙全体を記述できる方程式を完成させ、「宇宙は収縮して潰れる」という解を得たが、「宇宙は永遠不滅である」という当時の常識を捨てきれず、常識のほうに理論を合わせ「静止宇宙モデル」を発表してしまった。現在では宇宙は膨張していることが観測から明らかになっている。これからどんな「予想しないこと」が出てくるか楽しみである。(編集委員：佐藤千恵子)

学士会は七大学を総括する唯一の機関であろう。今回は七大学と学士会の関係を考察する。七大学の強みは真の意味で総合大学であるという点である。そして各分野で最高レベルの研究が行われている。MIT やスタンフォード大学、カロリンスカ研究所等、世界をリードするトップユニバーシティや先端研究機関と肩を並べて共同研究を推進できるのが七大学である。2002年の閣議決定により国立大学が法人化され学内TLOが設置されイノベーションが強化された。その流れの中で国際的な産学連携により海外機関や外国企業との共同開発や技術移転が進められてきた。そのフロントラインに立つ七大学のOB交流の場であるというスタンスにおいても学士会の存在はますます意義深いものになってくる。(編集委員：田村恵美子)

新年あけましておめでとうございます。2016年という新しいスタートにあたり、あらためて学士会の価値を考えなおしてみた。考えてみれば当然だが、経済・文化・政治などの分野においてそれぞれリードするような立場の方が七大学出身者である確率は相当高いであろう。それらの方々が互いに交流し、また後輩を育て・助ける場としての七大学OB会の存在は非常に大きいと感じる。各分野でトップクラスの人材が居る、リアルの繋がりを持てるメリットは計り知れない。昨年創刊した『NU7』だが、特に今年春から加入資格を持つような若い方々にメリットを伝えられ、仲間が増えると嬉しい。そんな1年になるよう期待する。(編集委員：吉積礼敏)

## NU7 第3号

2016年 1月1日 発行

編集兼  
発行人

南原 晃

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5930

FAX : 03-3292-2779

homepage : <http://www.gakushikai.or.jp>

e-mail : [nuseven@gakushikai.or.jp](mailto:nuseven@gakushikai.or.jp)

印刷所

大日本法令印刷

# 会員通信

## 会員ギャラリー



知床五湖



由布島

(川島美香 会員・東大・理修・平 11)

# 学会会員証をご活用ください

学会館内レストランでのディナー飲食料の割引適用範囲が、**本人のみ→ 同伴者を含め10名までに**拡充されました！

レストラン以外でも、学会会員証をご提示いただくと利用できるサービスがございます。学会館へお越しの際以外にも、学会会員証はぜひご携帯ください。

## (普通会員向け会員証)

※毎年度、3月号と同封してお送りします。



※本会員証をご提示頂くことにより、会員特典を受けることができます。

会員番号

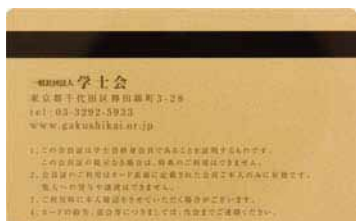
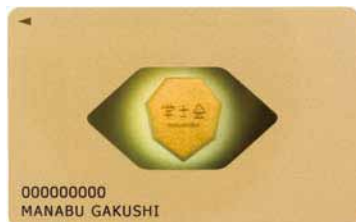
氏名

●本会員証は会員本人のみにご利用となります。●本会員証は有効期限を証明するものではありません。●本会員証の発行には実費も掛かります。●本会員証の有効期限は表示年度（4月1日～3月31日）です。

**学会館お問い合わせ先**

宴会・会合.....03-3292-5936 宿泊.....03-3292-5938  
ブライダル.....03-3292-5938 紅橋夢中館管理.....03-3292-6880  
二色温泉料理.....03-3292-3960 ラタン・アラン・料理.....03-3292-0881  
セブンスワグミカド付.....03-3292-5935

## (終身会員向け会員証)



## 学会会員証提示で利用できるサービス



**学会館レストラン 4 店舗でのディナー飲食、  
同伴者を含め10名まで10%割引**



**「しがくのやど」(日本私立学校振興・共催事業団運営  
の会館・宿泊施設)の割引利用**



**「東京国立近代美術館」の割引利用**



**ホームカミングデイ「学会ブース」での  
会員特典適用**

(実績) 東大ホームカミングデイ: 生ビール又は焼き鳥無料  
京大ホームカミングデイ: コーヒー一杯無料



(終身会員ののみ)

**夕食会・午餐会食事時、ソフトドリンク一杯無料**





GAKUSHIKAIKAN

Since 1928

瀬祭、それは山田錦というお米にこだわり  
それを丹精込めて磨き上げることによって生まれ  
海外でも認められた日本の銘酒です。

そんな瀬祭と、

今年開館88周年を迎える学士会館が

大切に受け継いできた伝統のフランス料理。

この二つが出会うスペシャルイベントを開催いたします。

# 銘酒・瀬祭と フランス料理の夕べ

**日時** 2016年2月23日(火)

受付 18時30分 開始 19時

**場所** 201号室 **定員** 100名

**会費** お一人様 一般 15,000円(税込)  
学士会会員 12,000円(税込)

※学士会会員の方の同伴者も会員価格が適用されます。

**内容** 瀬祭各種とフランス料理フルコースを楽しむ

お申込み受付：1月8日(金)10時より

お問合せ・お申込み：

学士会館公式サイト <http://www.gakushikaikan.co.jp/>

または、TEL 03-3292-5934(専用窓口)

主催 学士会館 協力 旭酒造株式会社

瀬祭  
DASSAI  
祭



i

お知らせ

学士会館レストランで学士会会員特典拡充！(会員証をご提示ください。)

本年1月より、レストランでのディナー料金の10%割引が、本人を含む10名様まで適用となります。



## 学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

03-3292-5936

- ・都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町駅」A9出口より徒歩1分
- ・東京メトロ東西線「竹橋駅」3a出口より徒歩5分
- ・「東京駅」丸の内北口から車で10分

<http://www.gakushikaikan.co.jp/>

# 学士会の紹介

学士会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学士会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。あれから130年。現在は、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



## 会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学士会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。

※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。



## 会費

入会金なし、年会費4,000円

※学部卒業後2年間は3,000円（学生会事業年度は4月1日～翌3月31日）。

※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

1月～3月にご入会の方は、初回年会費で、翌年3月まで会員としてサービスを受けられます。



## 主な会員サービス

最新情報をお届けする学士会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。



## 『學士會会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続いている『學士會会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

最新号・バックナンバーの目次を、公式サイトに掲載中です！



## 講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」「若手交流会」「女性会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

学士会のイベントが一目でわかる冊子は『NU7』だけ！今すぐ、チェック！



平成28年1月午餐会  
講師：東儀秀樹氏



## 企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

「しがくのやど」（宿泊・保養所）の割引利用や、インターネット辞書検索サイト「ジャパナレッジ」の割引利用も大人気です！



## 「学士会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学士会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

※写真はイメージです。

銘酒「獺祭」と学士会館フレンチを味わうスペシャルイベントを2月23日（火）に開催します。

入会をご希望の方は、学士会公式サイトからお手続きください。

<http://www.gakushikai.or.jp/>



一般社団法人 学士会



入会に関するお問い合わせは学士会総務企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）